

超音波診断装置 プロサウンドα6が2010年度iF賞を受賞 [2010.02.10]

超音波診断装置

アロカ株式会社（本社：東京都三鷹市牟礼6-22-1
社長：吉住 実）は、コンパクトながら、汎用性が高く
エルゴノミクスにも配慮されたプロサウンドα6が、
2010年度「iF賞」（iF Product Design Award 2010）を
受賞したことを発表しました。

『iF賞』はiF International Forum Design GmbHが
主催する、世界で最も権威あるデザイン賞の一つです。
2010年度iF賞には39カ国1016の団体による2486点
の応募がありました。プロサウンドα6はその競合の中
でも存在感を示すことができ、今回の賞を授与されました。

授賞式は2010年3月2日にドイツ ハノーバーで開かれます。
またプロサウンドα6は2010年8月までハノーバーの
エキシビジョンセンターにて展示されます。



プロサウンドα6

多用途・多機能でありながら、コンパクトでフレンドリー。プロサウンドα6は高い画質、
充実した機能を当社ハイエンド機から引き継いでいます。もちろん、作業効率をアップさ
せるタッチパネルも搭載。また、デザイン上でも検査者の疲労を軽減させることをしっか
り考慮しています。コンパクトで丸みを帯びたフォルム、そして省電力で、ユーザー・患
者・環境にやさしい超音波診断装置です。

[プロサウンドα6詳細ページへ](#)

iF賞

iF賞はドイツ ハノーバーに本拠地を置くiF International Forum Design GmbHが主催
する国際的なデザイン賞で、デザイン業界では広く認知されています。おもに工業製品対
象にすぐれたデザインを選定しています。例年、世界各国から多数の応募があり、デザイ
ン、素材、環境適合、機能性、安全性などの基準に基づいて審査が行われます。

[iF賞 Web サイトへ](#)